

第十回

九州保育三団体

研究会

宮崎県人会



「すべての子どもの権利と育ちを

保障していく社会の実現」をめざして

～海の幸 山の幸 いざ神話の源流 日本のひなたへ～

■ 期日 令和8年7月16日(木)～17日(金)

■ 会場 シーガイアコンベンションセンター

- 【主催】九州保育三団体協議会
【共催】九州社会福祉協議会連合会
【主管】(一社)宮崎県保育連盟連合会
【後援】こども家庭庁・宮崎県・宮崎市・社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会
(予定)社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育協議会・全国保育士会
公益社団法人全国私立保育連盟・社会福祉法人日本保育協会

第10回 九州保育三団体研究大会 宮崎県大会 開催要綱

大会主題

**「すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現」をめざして
海の幸 山の幸 いざ神話の源流 日本のひなたへ**

大会趣旨

こども家庭庁が創設され4年目を迎えました。国は「こども基本法」「こども大綱」と、幼児期までのこどもに係る「はじめの100か月の育ちビジョン」を発表し、誕生前から就学までのこどもの育ちが生涯にわたる身体・心・環境（社会）の幸せの向上につながっていく特に大切な時期であることを示しました。

現在、私たち保育関係者が直面しているのは、想定をはるかに超える少子化の進行です。特に九州各県では、人口減少と地域間格差の影響を受け入園児数が減少し地域の保育体制の維持に大きな課題が生じています。また、保育を支える人材の確保も喫緊の課題であり、とりわけ保育士確保が困難な地域もあります。

令和6年12月に公表した「新たな保育政策の方向性」により国は「待機児童対策」を中心とした量の拡大から「質の高い保育の確保・充実」へと保育政策の大きな方針転換を図りました。

こうした転換期において改めて国をはじめ私たち保育現場に問われているのは、「こどもまんなか」という理念の実現です。こどもは一人の人間として権利をもち、保育所等はその権利を保障する場でなければなりません。こども基本法が掲げる「全てのこどもの最善の利益の保障」は、私たち保育関係者一人ひとりの実践と社会全体の理解と連携によって支えられるものです。保育所等が単なる預かりの場ではなく、こどもの育ちと人権を守る専門的な営みの場であることが社会全体に共有される必要があります。

本来であれば令和4年度に、この宮崎の地で開催されるはずだった本大会が、新型コロナウイルス感染症の影響によりやむを得ず中止となったことは、私たち開催県にとっては多くの学びと交流の機会を失い非常に残念でありました。

今回こうして改めて“日本のひなた”宮崎の地に集い、保育の未来を共に語りあえることは、私たち保育関係者が心を一つにしてコロナ禍を乗り越えた証であり、さらには新たな時代への一歩であると、大きな喜びと意義を感じております。

本大会では「こどもまんなか」の理念のもと、保育の質の向上、こどもの権利保障、各地域に根差した保育のあり方について、多様な立場からの学びと意見交換を通して、ともに考え合い、未来への歩みを進めていきます。



「すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現」をめざして

1. 主催：九州保育三団体協議会
2. 共催：九州社会福祉協議会連合会
3. 主管：一般社団法人宮崎県保育連盟連合会
4. 後援（予定）
 - ：こども家庭庁・宮崎県・宮崎市・社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会
 - 社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育協議会・全国保育士会
 - 公益社団法人全国私立保育連盟・社会福祉法人日本保育協会
5. 期 日：令和8年7月16日（木）～17日（金）
6. 受付：令和8年7月16日（木）12:10～13:00
 令和8年7月17日（金）第1～5分科会 9:00～9:30(各分科会会場前)
 開催県特別分科会 9:30～10:00(特別分科会会場前)
7. 会 場：全大会（全体会・交流会・分科会）
 シーガイアコンベンションセンター
 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山（TEL：0985-21-1164）

8. 日 程（予定）

1日目 7月16日(木)	9:00 10:00		12:10 13:00		13:25	14:30	16:15		19:00
		被表彰者受付 11:00～ 記念撮影 11:40～	九州連保育協議会 会長会議 10:00～	九州保育三団体 協議会理事会 10:40～	一般受付	オープニング	式典 13:25 ～ 14:10	基調講演 14:30～16:00	九州ブロック 保育士会セミナー 16:15～18:30
							九州ブロック 保育士会会長会 14:30～16:00	分科会発表者 打ち合わせ 16:30～18:00	
2日目 7月17日(金)	9:00 9:30		12:00		14:00		15:40	16:05	
	分科会受付	分科会 第1～5分科会 9:30～12:30 開催県特別分科会 10:00～12:00	昼食・休憩・選考会 12:30(12:00)～14:00		記念講演 14:00～15:30	総会 15:40～16:00	閉会式 16:05 ～ 16:20		

9. 参加者及び参加者数

- (1) 参加者
 - ①保育施設役員、職員
 - ②社会福祉協議会役員、職員
 - ③自治体保育関係者
 - ④その他保育事業関係者
- (2) 参加予定数
1,100人



10. 基調講演

- (1) 日 時 令和8年7月16日(木) 14:30～16:00
 (2) 場 所 シーガイアコンベンションセンター 4階
 (3) 講 師 こども家庭庁 ——— 調整中 ———
 演 題 仮題 「保育の質の向上と安定した施設の運営」

11. 分科会一覧

分科会	カテゴリー	テーマ(割り当て)
第1分科会	I 子どもの育ちを保障する II 子育て家庭を支える	組織力・チーム力向上のためのマネジメント ～施設内の環境づくり、人材確保と育成・定着、施設長(管理者)の資質・変革等～ (熊本県・大分県)
第2分科会	I 子どもの育ちを保障する II 子育て家庭を支える III 多様な連携と協働をつくる	子育て支援・多機能化 ～地域と連携した子育て、地域のニーズに応える施設づくり～ (福岡県・熊本県)
第3分科会	III 多様な連携と協働をつくる IV 子育て文化を育む V 子育て・子育てを支援する仕組みをつくる	子どもの育ちを保障する関係機関とのネットワーク ～保幼小、虐待対応、療育、地域等における連携～ (沖縄県・長崎県)
第4分科会	I 子どもの育ちを保障する II 子育て家庭を支える V 子育て・子育てを支援する仕組みをつくる	すべての子どもの育ちを支える保育の質の向上、家庭支援 ～保育のブラッシュアップ・充実した家庭支援、食に関する支援を考える～ (鹿児島県・佐賀県)
第5分科会	V 子育て・子育てを支援する仕組みをつくる	公立保育所・公立認定こども園等の特性を活かした使命と地域社会での役割と発信 (宮崎県・福岡県)
開催県特別分科会	講演テーマ 「安定運営のための人材確保及び育成について」 講師 こども家庭庁 成育局 成育基盤企画課 教育・保育専門官 馬場 耕一郎 氏	

12. 記念講演

- 演題 「発達障がいの娘との歩み」
 講師 野田 恭子氏 (野田あすか氏の母)
 ピアノ演奏 野田 あすか氏 (発達障がいのピアニスト)
 日時 令和8年7月17日(金) 14:00～15:30
 会場 シーガイアコンベンションセンター 4階

13. 第37回九州ブロック保育士会セミナー

- 演題 「子ども達の笑顔のために」 ～10年先の健康と運動の大切さ～
 講師 佐藤 弘道 氏
 日時 令和8年7月16日(木) 16:15～18:30
 会場 シーガイアコンベンションセンター 4階



14. 表彰

表彰は、九州保育三団体協議会表彰規程及び九州社会福祉協議会連合会顕彰規程により、九州保育三団体協議会会長名、九州社会福祉協議会連合会会長名でそれぞれ行います。

なお、推薦手続等は、別途ご案内済みです。

15. 参加費 18,000円(1人)

16. 参加申込

(1) 今大会の参加・宿泊・交流会等の斡旋並びに取りまとめ等については、名鉄観光サービス(株)宮崎支店が行います。本大会への参加・宿泊等については、下記の「参加申込専用サイト」よりお申込みください。

URL <http://www.mwt-mice.com/events/2026sandantai>

(2) 分科会は先着順での受付となります。各分科会の定員になり次第締め切りますのでお早めにお申し込みください。

(3) 参加申込み完了時に、参加申込画面で登録された内容に従い、申込完了メール受信後2週間以内に指定の口座へお振込みください。

なお、お振込みいただいた参加費等は返金いたしませんので、予めご了承ください。

また、自然災害等の影響により開催できない場合も参加費等の返金はできません、予めご了承ください。

(4) 今大会は、大会参加券等の発送はございません。申込受付システムにログイン後、「マイページ」の「参加者情報」のダウンロード「参加券」より、ダウンロードおよび印刷していただき、当日受付にてご提出ください。

17. 申込締切 令和8年5月21日(木)まで

18. 個人情報の取り扱い

「参加申込専用サイト」にご登録いただいた個人情報は、本大会管理運営に関する業務以外の目的には使用いたしません。

19. 事故防止及び公衆衛生のための措置

来場者に有事の際の避難経路を確認いただき、体調のすぐれない方の来場を控えていただく等の事故防止及び公衆衛生のための措置を講じます。

【参加・宿泊等お問合せ先】

名鉄観光サービス株式会社宮崎支店 担当：出口

〒880-0001 宮崎県宮崎市橘通西2丁目4番20号(アクア宮崎ビル)

TEL:0985-26-1414 FAX:0985-20-7355

【令和8年3月発行】

■第10回九州保育三団体研究大会宮崎県大会実行委員会■

宮崎県保育連盟連合会 事務局

〒880-0007 宮崎市原町2-22 宮崎県福祉総合センター内

TEL 0985-28-5835 ・ FAX 0985-28-5989

E-mail : office@m-hoiku.or.jp



「全保協 将来ビジョン」に基づく研究テーマ 5つの目標

カテゴリーⅠ 子どもの育ちを保障する

保育所・認定こども園等の大きな役割は、子ども自身が持つ発達する力を活かすことができるよう支援し、子どもの育ちを保障することにあります。子どもの発達支援を中心に据えた保育を展開するために、質の高い保育について研究を深めます。また、研修を充実し、保育を実践する人材の育成に取り組みます。

カテゴリーⅡ 子育て家庭を支える

子どもが心身ともに豊かに成長するためには、子どもと家庭を一体的に捉えて、その家庭を支援することが必要です。保育所・認定こども園等は、保育・子育て支援の機能を充実し、多様化する働き方のなかで新たな子育て家庭のニーズに応え、子育て支援の拠点として、すべての子育て家庭を対象とした支援を展開します。

カテゴリーⅢ 多様な連携と協働をつくる

子育て不安や児童虐待への対応など、子どもと子育て家庭への支援は、地域社会を基盤として多面的に取り組みを充実していくことが大切です。保育所・認定こども園等は、さまざまな機関・組織・団体や地域住民が連携・協働して地域の保育機能を高めるための中心的存在として、役割を果たします。また、必要に応じて、社会福祉法人の法人間連携、公私や民間施設相互における事業連携をすすめます。そして、企業や非営利活動法人等との多様な連携を研究します。

カテゴリーⅣ 子育て文化を育む

子どもを対象とした犯罪や虐待を未然に防ぐために、次世代を創造する子どもをかけがえのない存在として愛しみ、尊いものとして価値を認め、子どもや子育てに多くの人が関心を持つ子育て文化をつくります。保育所・認定こども園等が社会全体で育む子育て文化を地域社会に発信します。また、地域共生社会を実現するため、保育所・認定こども園等の機能を社会に開き、地域社会に根ざした運営をめざします。

カテゴリーⅤ 子育てを支援する仕組みをつくる

我が国の家族関係の給付の GDP に占める割合は OECD 諸国の中でとても低い水準です。こうした政策のあり方を改善するとともに、未来の日本の社会を担う子どもを中心に、子どもたちが豊かに育つ環境を社会全体が支えていく仕組みについて研究・提言します。

分科会

第1分科会

組織力・チーム力向上のためのマネジメント

～施設内の環境づくり、人材確保と育成・定着、施設長(管理者)の資質・変革等～

カテゴリⅠ
子どもの育ちを
保障する

カテゴリⅡ
子育て家庭を
支える

子どもや子育て家庭への多様な支援が保育所・認定こども園等に求められるなか、安全・安心な保育の提供や保育の質を高めるため、組織マネジメントは、職員の働きやすさや、やりがいに直結し、組織力・チーム力を向上させるために欠かすことができないものです。

保育所・認定こども園等においては、職員の就業形態や雇用形態の多様化とともに、働き方改革、ICT化がすすめられています。職員間の連携、チームワークの形成や、園全体としてのスキルアップとともに、働きやすい職場づくりに一層留意する必要があります。また、保育現場の魅力を発信しながら、人材の確保・育成に努めていく必要があります。

本テーマでは、保育所・認定こども園等の組織力・チーム力を向上させるマネジメントについて、施設長や現場の保育者等による様々な取り組みについて研究を深めます。

○意見発表者：熊本県、大分県

○助言者：社会福祉法人 協愛福祉会 理事長 横山 和明 氏

○定員：200名

○会場：シーガイアコンベンションセンター

第2分科会

子育て支援・多機能化

～地域と連携した子育て、地域のニーズに応える施設づくり～

カテゴリⅠ
子どもの育ちを
保障する

カテゴリⅡ
子育て家庭を
支える

カテゴリⅢ
多様な連携と
協働をつくる

保育所保育指針においては、保育所の役割として、保護者に対する支援と地域における子育て支援が明確に位置づけられています。また、幼保連携型認定こども園では、子育て支援の実施が義務付けられています。

令和6年度からは、地域子育て相談機関の設置が市町村の努力義務とされ、その役割が保育所・認定こども園に期待されています。地域のつながりが弱まるなか、子育てに孤立感や孤独感を深めている家庭へのアプローチが、とくに重要な取り組みとなっています。

本テーマでは、地域子育て支援における保育所・認定こども園等の機能や、保育者のもつ知識や技術を、いかに地域支援に活かしていくかなど、多機能化等による地域のこども・子育て家庭に対する支援のあり方について、研究を深めます。

○意見発表者：福岡県、熊本県

○助言者：西南学院大学 教授 門田 理世 氏

○定員：200名

○会場：シーガイアコンベンションセンター



第3分科会

カテゴリⅢ
多様な連携と
協働をつくる

カテゴリⅣ
子育て文化を
育む

カテゴリⅤ
子育て・子育てを
支援する仕組みをつくる

子どもの育ちを保障する関係機関とのネットワーク

～保幼小、虐待対応、療育、地域等における連携～

子どものより良い育ちにむけ、保育所・認定こども園等と小学校、さらに中学校との連携は、子ども一人ひとりの成長を連続的にとらえる視点として重要です。

令和5年2月には、文部科学省初等中等教育分科会のもとで「学びや生活の基盤をつくる幼児教育と小学校教育の接続について～幼保小の協働による架け橋期の教育の充実～」が取りまとめられました。取りまとめにおいては、5歳児から小学校1年生までの2年間を「架け橋期」として、保幼小の関係者はもとより、家庭、地域、関係団体、地方自治体など、子どもに関わるすべての関係者が立場を超えて連携・協働することが必要とされています。

また、子ども・子育て制度では各市町村で策定された「子ども・子育て支援事業計画」に基づき事業実施が行われ、各地域の保育施策の充実化にむけては、社会福祉法人をはじめとする保育・子育て支援関係者と各地域の行政機関等との連携や、信頼関係の構築もいっそう大切となります。

児童虐待予防、子どもの貧困に起因する課題への対応、病児・病後児保育、医療的ケア児の支援、さらには災害対応など、保育所・認定こども園等単体のみならず、地域の関係各機関と連携・協働をもってすすめるべき取り組みは多くあります。

本テーマでは、子どものより良い育ちにむけた、多様な機関との連携・協働のすすめ方や保育所・認定こども園等が果たすべき役割などについて研究を深めます。

○意見発表者：沖縄県、長崎県

○助言者：宮崎学園短期大学 教授 木村 匡登 氏

○定員：200名

○会場：シーガイアコンベンションセンター

第4分科会

カテゴリⅠ
子どもの育ちを
保障する

カテゴリⅡ
子育て家庭を
支える

カテゴリⅤ
子育て・子育てを
支援する仕組みをつくる

すべての子どもの育ちを支える保育の質の向上、家庭支援

～保育のフラッシュアップ・充実した家庭支援、食に関する支援を考える～

保育所・認定こども園等の大きな役割は、子ども自身が持つ発達する力を活かすことができるよう支援し、子どもの育ちを保障することにあります。また、子どもが心身ともに豊かに成長するためには、子どもと家庭を一体的にとらえて、その過程を支援することも必要です。

さらに、こども未来戦略の3つの基本理念においては、「社会全体の構造・意識を変える」ことが明記されており、子どもたちが豊かに育つ環境を社会全体が支えていく仕組みが求められています。

すべての子どもたちの育ちを支える質の高い保育について、さまざまな観点から研究を深めます。

○意見発表者：鹿児島県、佐賀県

○助言者：元NPO法人ベジフルバスケット 理事長 矢野 智香子 氏

○定員：190名

○会場：シーガイアコンベンションセンター

第5分科会

カテゴリーV
子育て・子育てを
支援する仕組みをつくる

公立保育所・公立認定こども園等の特性を生かした 使命と地域社会での役割と発信

保育・子育て支援の今日的な流れにおいては、都道府県や市町村に保育制度・施策に関する責務が増大する方向性であり、保育の質やその実践において地域間格差がすすむことが懸念されます。

本テーマでは、地域全体の保育の質の向上にむけた公立保育所・公立認定こども園等の意義や役割意識の普及、行政機関でもある特性を生かした具体的実践のあり方などについて研究を深めます。

○意見発表者：宮崎県、福岡県

○助言者：みやざき保育幼児教育センター センター長 山田 裕司 氏

○定員：80名

○会場：シーガイアコンベンションセンター

開催県特別分科会

日時 令和8年7月17日（金）・10時00分～12時00分

演題 「安定運営のための人材確保及び育成について」

講師 こども家庭庁 成育局 成育基盤企画課

教育・保育専門官 馬場 耕一郎 氏

定員 230名

会場 シーガイアコンベンションセンター



■ 記念講演

- 日 時：令和8年7月17日（金）
14時00分～15時30分
- 演 題：「発達障がいの娘との歩み」
- 講 師：野田 恭子氏（野田あすか氏の母）
- ピアノ演奏：野田 あすか氏（発達障がいのピアニスト）
- 会 場：シーガイアコンベンションセンター



野田 恭子(のだ きょうこ)氏 プロフィール

1952年生まれ。宮崎県在住。発達障害のピアニスト野田あすかの母。管理栄養士。

1992年～2019年3月まで、宮崎県内の高等学校に調理科の教諭として勤務。

現在は、保育園など施設の献立作成、病院や学校などの栄養指導を行っている。

2015年、あすか誕生からの30年間でつづった『CDブック 発達障害のピアニストからの手紙 どうして、まわりとうまくいかないの?』（野田あすか、野田福徳・恭子著、アスコム刊）の出版をきっかけに、自身の子育てでの後悔や失敗、発達障害の娘が得意なことと苦手なこと、障害があっても一生懸命、前向きに生きようとしているあすかのことなど、自身の経験をもとに講演活動を行う。

野田 あすか(のだ あすか)氏 プロフィール

宮崎県在住の発達障害を抱えるピアニスト。

1982年生まれ。4歳の頃より音楽教室に通い始め、やがてピアニストの道を志すようになる。子どもの頃から人とのコミュニケーションがうまくとれず、たびたび特異な行動をとり、それが原因でいじめを受け、自傷行為が始まり、転校を余儀なくされる。

憧れであった宮崎大学に入学するも、人間関係によるストレスで過呼吸発作を起こし、たびたび倒れて入退院を繰り返し、大学を中退。家族や周囲の人は困り、悩まされたが、あすか本人も「どうして、まわりの人とうまくいかないの?」と悩みつづけた。

その後、宮崎学園短期大学音楽科の長期履修生となる。この頃に恩師となる田中幸子先生と出会い、自分の心をピアノで表現することができるようになる。

短期留学したウィーンでも倒れ、22歳で初めて生まれつきの脳の障害である「発達障害」と診断された。帰国後、パニックで自宅2階から飛び降りて、右足を粉碎骨折をした。

たくさんの苦しみを抱え、自分の障害と向き合ってきたことで、あすかの奏でる「やさしいピアノ」は多くの人の感動をよんでいる。



2006年、第12回宮日音楽コンクールでグランプリ並びに全日空ヨーロッパ賞を受賞。ほか受賞歴多数。著書に、『CDブック 発達障害のピアニストからの手紙 どうして、まわりとうまくいかないの?』（野田あすか、野田福徳・恭子著、アスコム刊）、『脳科学者が選んだやさしい気持ちになりたい時に聞く 心がホッとするCDブック』（野田あすか音楽、中野信子著、アスコム刊）がある。

2016年、東京・銀座の王子ホールでリサイタルを開き、プロのピアニストとしてデビュー。その後も定期的にリサイタルを開催。

2017年、第8回岩谷時子賞奨励賞を受賞。

2018年、ビクターエンタテインメントよりCDアルバム『哀しみの向こう』でメジャーデビュー。

2019年、『NHK音楽祭』に出演し、NHK交響楽団のメンバーと共演。

2020年、日本で最大の文化イベント「国文祭・芸文祭みやざき2020」の広報アンバサダーに就任。（大会は、新型コロナの影響で開催が延期され、2021年に開催）。国文祭・芸文祭みやざき2020 PRソング「ココロノイロ」が、ビクターより配信リリースする。同年、『野田あすか with FRIENDS 『Happy Together ～いつか見たあの場所へ～』』をビクターより配信リリース。2021年8月には、ミニアルバム『野田あすか with FRIENDS『ココロノウタ ～Happy Together～』』が発売。



第37回 九州ブロック保育士セミナー 開催要項

1 趣 旨

本セミナーは、各県の代表者がパイプ役となり、保育士会員一人ひとりに中央組織の活動状況や組織活動の意義を伝え、保育士会の充実強化を図ることを目的として開催される、全国保育士会の助成事業です。組織構成の一員として自覚をもち、子どもの幸せのために手つなぎを深めていきましょう。

また、このセミナーをとおして、個々の保育者が共通の問題意識をもち、日々の保育にいかすことが肝要です。

第37回は、佐藤弘道様を講師にお招きしております。ぜひ多数のご参加をお待ちしております。

2 主 催 九社連保育協議会保育士会

3 期 日 令和 8年 7月16日(木)・16時15分～18時30分

4 会 場 フェニックス・シーガイア・リゾート
シーガイア コンベンションセンター(宮崎県宮崎市山崎町)

5 プログラム

15:45～ 受 付

16:15～ 開 会

- ・開会あいさつ
- ・全国保育士会倫理綱領、食育推進ビジョン唱和
- ・保育士のうた斉唱
- ・主催者あいさつ(趣旨説明)
- ・来賓あいさつ (全国保育士会の組織及び活動状況報告)
- ・九社連保育士会役員紹介

講 演

テーマ 「子ども達の笑顔のために」
～10年先の健康と運動の大切さ～

講 師

NHK-Eテレ「おかあさんといっしょ」第10代体操のお兄さん
タレント/医学博士 佐藤 弘道 様

18:30 閉 会





大会資料の提供方法について

宮崎県大会の大会資料は、環境への配慮および昨今の物価上昇に伴う運営経費の抑制の観点から、原則としてデジタル形式での提供といたします。

お手数をお掛けしますが、大会当日はダウンロードした資料をPC・タブレットなどへ保存してお持ちいただくか、必要に応じて各自印刷してお持ちください。(講演、分科会資料等についても当日紙ベースでの配布はございません。)

恐れ入りますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

大会当日配布物(予定)及びダウンロード資料について

※DL:ダウンロード	大会のしおり	
	大会当日 配布物(予定)	DL
・目次	○	○
・児童憲章		○
・会場案内図	○	○
・大会趣旨		○
・ご挨拶・ご祝辞		○
・大会日程	○	○
・オープニング紹介	○	○
・分科会(カテゴリ・テーマ・提案者資料)		○
・被表彰者名簿		○
・基調講演 要項・資料	要項のみ	資料のみ
・記念講演 要項・資料	要項のみ	資料のみ
・総会、閉会式(式次第)		○
・大会宣言文・案	○	○
・協賛広告	○	○
・花のおさなご(歌詞・楽譜)		○
・全国私立保育連盟基本綱領		○
・次年度開催福岡県PR	○	○
・参加者名簿		○
・受講証明書	○	
・第37回九州ブロック保育士会セミナー資料		○

■ダウンロードの流れ

専用WEBサイトより参加登録していただきました際のメールアドレス・パスワードをご利用いただき、「マイページ」より各自ダウンロード又は印刷をお願いします。

■大会参加券・交流会券・弁当引換券・分科会券・シャトルバス券の発送はございません。

申込受付システムにログイン後、「マイページ」の「参加者情報」のダウンロード「参加券」より、ダウンロードおよび印刷していただき、当日受付にてご提出ください。

■ダウンロード開始可能時期

大会開催の1～2週間ほど前を予定しておりますが、ダウンロード開始可能となりましたら、メールにてお知らせいたします。

< ご注意 >

当日は会場内の通信回線が混雑する可能性があります。

ダウンロードに関する個別の対応はいたしかねますので、資料は、**前日までに各自ダウンロード又は印刷**にてご準備くださいますようお願いいたします。



第10回九州保育三団体研究大会(宮崎県大会) 大会参加・交流会・宿泊等のご案内

1 大会のご案内

【期 日】 令和8年7月16日(木)～17日(金)
【開催地】 宮崎県宮崎市
【会 場】 シーガイア コンベンションセンター
宮崎県宮崎市山崎町浜山

2 参加費について

【参加費】 18,000円(税込み)

3 交流会について【交流会の取り扱いに関しては、旅行契約ではございません】

【期 日】 令和8年7月16日(木)
【時 間】 19:00～
【会 場】 シーガイア コンベンションセンター
【会 費】 14,000円(税込み)

4 昼食(弁当)について【昼食(弁当)の取り扱いに関しては、旅行契約ではございません】

【期 日】 令和8年7月17日(金)
【時 間】 12:00～(分科会終了後)
【会 場】 各分科会会場 ※分科会会場以外のスペースでの飲食は不可となっております。
【料 金】 1,300円(税込み)・お茶付き

※会場周辺(徒歩圏内)に飲食店等は限られており、お弁当のお申込みをお勧めいたします。

5 宿泊のご案内【募集型企画旅行契約の部となります】※最少催行人員 1名

研修会参加者用宿泊プランをご用意いたしました。ご希望の方は一覧の宿泊施設より選択してください。

【宿泊設定】 令和8年7月15日(水)・7月16日(木)

※ただし、災害等特別な事由が生じた場合は別途考慮します。

【食事条件】 1泊朝食付 ※ホテルルートイン宮崎橘通は無料バイキング朝食となります。

※旅行代金には宿泊費、記載された食事代及び消費税等諸税を含みます。

なお、飲料代、昼食代、交通費、駐車場代及び洗濯代(クリーニング代を含む)等、個人的性質の諸費用は旅行代金に含まれておりません。

※申込順とさせていただきます、ご希望の宿泊施設が満室の場合は、他の宿泊施設を選択してください。

※禁煙、喫煙ルームは数に限りがありご希望に添えない場合がございます。

禁煙ルームをご用意出来ない場合は、消臭対応となりますことを予めご了承ください。

※感染症対策ガイドラインに基づいたサービス・食事提供内容の変更の可能性がございます。

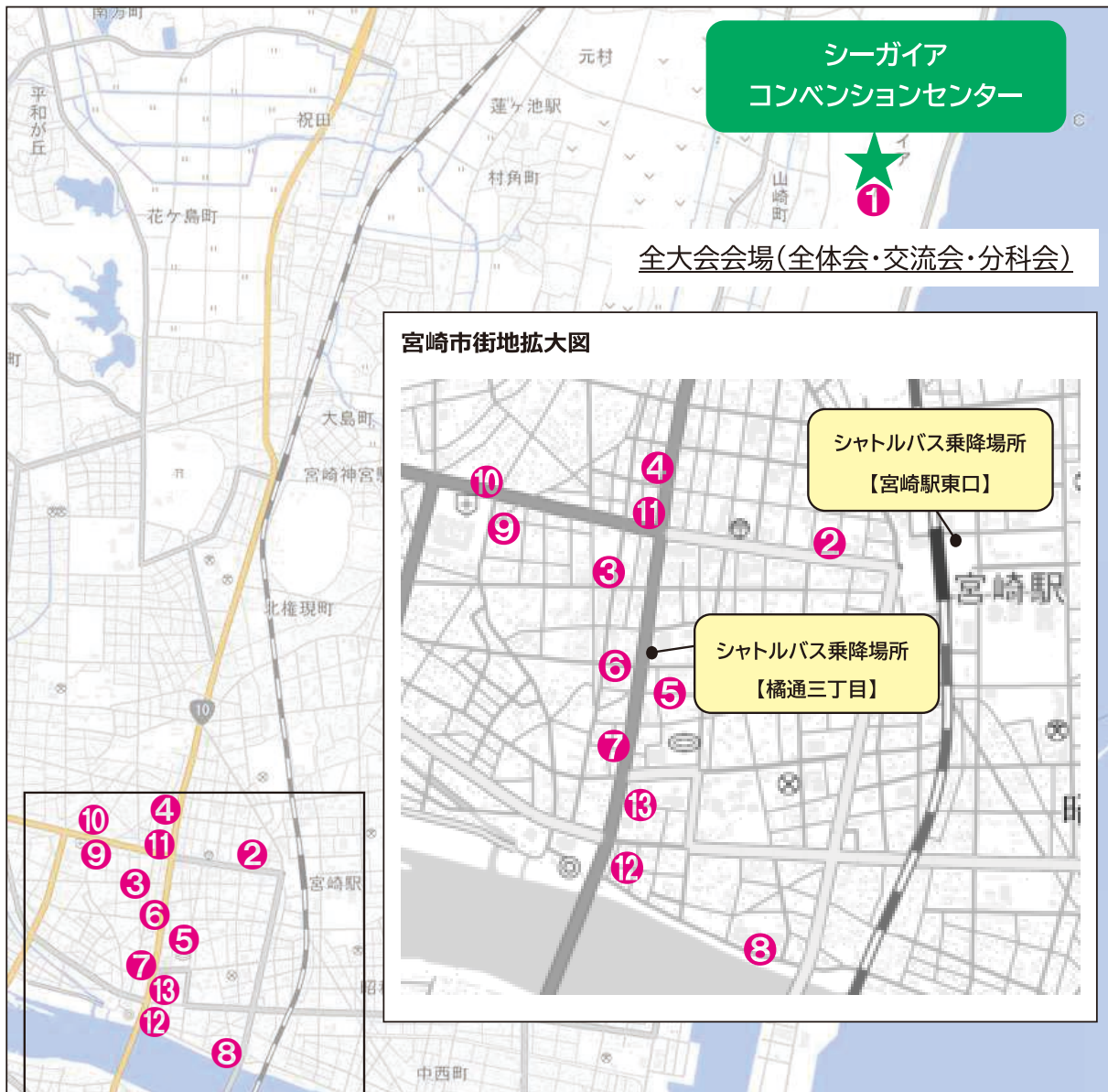
※所要時間は徒歩または公共交通機関を使用した場合の目安となります。

1日目	自宅または前泊地 == (各自にて) == 宿泊地	食事	提供なし
2～最終日	宿泊地 == (各自にて) == 自宅または後泊地	食事	朝食



■ 宿泊施設一覧 ■

宿泊施設名	申込番号	部屋タイプ	旅行代金 お一人様・税込み	大会会場までの 所要時間
① フェニックス・シーガイア・ オーシャン・タワー	1-S	シングル	23,000 円	大会会場
	1-T	ツイン2名利用	15,000 円	大会会場
② アートホテル宮崎スカイタワー	2-S	シングル	11,000 円	約 8.1 km
	2-T	ツイン2名利用	9,000 円	
③ コンフォートホテル宮崎 *禁煙室のみ	3-S	シングル	11,000 円	約 9.6 km
④ ホテル J A L シティ宮崎 *禁煙室のみ	4-S	シングル	16,000 円	約 8.9 km
	4-T	ツイン2名利用	13,000 円	
⑤ ホテルメリージュ	5-S	シングル	11,000 円	約 9.5 km
	5-T	ツイン2名利用	10,000 円	
⑥ ホテルマイステイズ宮崎 *禁煙室のみ	6-S	シングル	12,000 円	約 9.5 km
	6-T	ツイン2名利用	14,000 円	
⑦ プリンスマートイン宮崎 *禁煙室のみ	7-S	シングル	10,000 円	約 9.7 km
⑧ 宮崎観光ホテル 東館	8-S	シングル	16,000 円	約 9.4 km
	8-T	ツイン2名利用	14,500 円	
⑧ 宮崎観光ホテル 西館	9-S	シングル	14,500 円	約 9.4 km
	9-T	ツイン2名利用	13,000 円	
⑨ ホテルマリックス	10-S	シングル	11,000 円	約 9.6 km
⑩ ホテルマリックスラグーン				
⑪ ホテルルートイン宮崎橋通	11-S	シングル	10,000 円	約 9.1 km
⑫ 宮崎マンゴーホテル *禁煙室のみ	12-S	シングル	15,000 円	約 9.7 km
⑬ ケイズストリートホテル宮崎	13-S	シングル	13,000 円	約 9.9 km



- ① フェニックス・シーガイア・オーシャン・タワー
- ② アートホテル宮崎スカイタワー
- ③ コンフォートホテル宮崎
- ④ ホテルJALシティ宮崎
- ⑤ ホテルメリージュ
- ⑥ ホテルマイステイズ宮崎
- ⑦ プリンススマートイン宮崎
- ⑧ 宮崎観光ホテル

- ⑨ ホテルマリックス
- ⑩ ホテルマリックスラグーン
- ⑪ ホテルルートイン宮崎橋通
- ⑫ 宮崎マンゴーホテル
- ⑬ ケイズストリートホテル宮崎

6 会場（シーガイアコンベンションセンター）へのアクセス

◇宮崎空港から

- お車でお越しの方 一ツ葉有料道路経由（約 25 分）
- タクシーご利用の方 約 5,500 円（交通状況により異なります）

◇宮崎駅から

- ・シャトルバスを運行いたします。（次の「7 シャトルバスのご案内」をご参照ください）



7 シャトルバスのご案内

研修会参加者用シャトルバスを運行いたします。

【バス設定日】 令和8年7月16日(木)・7月17日(金)

【乗車料金】 1乗車 1,500円税込み

【バス運行会社】 永峰観光バスを予定しております

【最少催行人員】 25名

【乗車のご案内】 運行スケジュールは下記の表をご参照ください。

事前にお申込みいただいた方のみ、ご乗車できます。

シャトルバスは15～30分程度の間隔でピストン運行予定ですが、

事前のお申込み状況によって、運行間隔や運行本数の調整を行う場合がございます。

調整後の運行スケジュールはお申込み締切後にご案内いたします。

【運行スケジュール】

7月16日(木)

「橋通三丁目」発 「シーガイア」発

11:00 16:30

〃 〃

12:15 21:30

※全便JR宮崎駅を経由いたします。

7月17日(金)

「橋通三丁目」発 「シーガイア」発

8:00 16:30

〃 〃

9:00 17:30

※全便JR宮崎駅を経由いたします。

8 お申し込み手続きのご案内

「お申し込みについて」

- 「参加申込専用サイト」よりお申し込みください。
URL : <http://www.mwt-mice.com/events/2026sandantai>
- 参加申込専用サイトにて参加登録・変更・取消の操作を行うことができます。
- 操作方法については各画面にてご案内しております。
登録・予約された際には、「お申し込み連絡担当者情報入力」入力画面で登録したメールアドレスに確認メールが送られます。再度ログインした際には「申込内容(PDF)」にて現在の予約状況を確認できます。



申込サイト QR コード

◆◆ **申込締切期限：令和8年5月21日(木)** ◆◆

「費用について」

- 原則としてお振り込み後及び大会当日の欠席の場合、参加費は返金いたしません。
研究大会資料等はダウンロードでお受け取りください。
※参加券等の発送はございません。申込受付システムにログイン後、「マイページ」の「参加者情報」のダウンロード「参加券」より、ダウンロードおよび印刷していただき、当日受付にてご提出ください。
- 費用(大会参加費、交流会費、弁当代、シャトルバス代、旅行代金)のお支払いにつきましては、銀行振込となります。参加申込専用サイト内の「お支払い」の内容をご確認いただき、**お申込み後2週間以内**に指定口座へお支払いをお願いいたします。振込手数料はご負担いただけますようお願いいたします。
- 研究大会参加費は主催者様意向で弊社が代行収受しますが募集型旅行契約には該当しません。

9 変更・取消について

- 申し込み締切日までの「変更・取消・追加」につきましては、参加申込専用サイトにて操作が可能です。
- 申し込み締切後の「変更・取消・追加」につきましては、参加申込専用サイトでの参加登録・変更・取消は出来ませんので、参加申込専用サイトのトップ画面に添付の「変更・取消・追加連絡書」にご記入の上、E-Mail (miyazaki-mice@mwt.co.jp)にてご連絡ください。
- トラブル防止のため電話での変更、取消はお受けできかねますので、何卒ご協力をお願いいたします。
- 変更・取消の場合、取消日(旅行契約の解除期日)により、取消料が発生いたしますので、ご注意ください。
※取消日とは、お客様が弊社の営業日・営業時間内に弊社へご連絡いただいた日となります。



10 個人情報取り扱い

名鉄観光サービス株式会社は、お申込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客様との連絡や輸送・宿泊期間等の提供するサービスの手配及び受領のための手続きに利用させて頂くほか、必要な範囲内で当該機関等及び手配代行者に提供いたします。また、大会主催者事務局に提供いたします。それ以外の目的でご提供いただく個人情報は使用いたしません。弊社の個人情報の取扱いに関する方針については、弊社の店頭またはホームページにてご確認ください。

名鉄観光サービスホームページ（<http://www.mwt.co.jp>）⇒ ご利用案内（TOP ページ最下部）⇒
⇒ 運営、約款、条件書等について ⇒ 『個人情報保護方針、個人情報保護の対応について』

11 旅程管理業務を行う者の同行

※添乗員は同行いたしません。
会場にて弊社係員が受付・変更の業務を行います。

12 ご旅行条件の要約

※この書面は、旅行業法第 12 条の 4 に定める旅行取引条件説明書面及び同法第 12 条の 5 に定める契約書面の一部になります。
※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡ししますので、事前にご確認の上、お申し込みください。
※ご旅行中の手続きは、お客様自身でお願いします。

この旅行は、名鉄観光サービス(株)（以下「当社」といいます）が旅行企画・実施するものであり、旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます。）を締結することになります。旅行契約の内容・条件は、パンフレット、別途お渡しする旅行条件書、出発前にお渡しする確定書面（最終日程表）及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求ください。

●申込の方法と契約の時期

- 旅行のお申込みは所定の申込書にご記入の上、申込金を添えてお申込みください。当社が契約の締結を承諾し、申込金・旅行代金を受理した時に契約が成立します。電話、郵便、FAX、インターネット等により予約いただいた場合は、当社が予約を承諾する旨を通知した日の翌日から起算して 3 日以内に申込み手続きをお願いします。
- 申込金は、「お支払対象旅行代金」又は「取消料」、「違約料」の一部又は全部として取り扱います。
- 団体・グループを構成する旅行者の代表としての契約責任者から旅行申込みがあった場合、契約の締結及び解除等に関する一切の代理権を 契約責任者が有しているとみなします。

●申込金・旅行代金のお支払い

- 旅行代金全額お支払いの場合は弊社が指定する期日までにお支払い下さい。
- 申込金と残金を分けてお支払いの際、お一人様につき以下の申込金をお支払いいただけます。
30,000 円未満…………… 5,000 円以上旅行代金まで
30,000 円以上 60,000 円未満…………… 10,000 円以上旅行代金まで
60,000 円以上…………… 20,000 円以上旅行代金まで
- 残金は旅行開始日の前日からさかのぼって 21 日前にあたる日より前（お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日まで）にお支払いください。

●旅行代金に含まれるもの

- 旅行日程に明示された宿泊費、食事代及び消費税等諸税。
- 上記の諸費用は、お客様のご都合により一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●取消料

- お客様はいつでも次による取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。

【宿泊の部】※弊社営業時間内にお申し出ください。営業時間外のお申し出は翌営業日扱いとなります。

解除期日	取消料（お一人様）
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 2 0 日目（日帰り旅行にあっては 1 0 日目）にあたる日以降 8 日目に当たる日まで	旅行代金の 20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって 7 日目にあたる日以降前々日にあたる日まで	旅行代金の 30%
旅行開始日の前日	旅行代金の 40%
旅行開始日当日	旅行代金の 50%
無連絡不参加及び旅行開始後	旅行代金の 100%

【交流会の部】※弊社営業時間内にお申し出ください。営業時間外のお申し出は翌営業日扱いとなります。旅行契約ではございません。

解除期日	取消料（お一人様）
情報交換会 設定日の 1 5 日前【7 月 1 日(水)】まで	無料
情報交換会 設定日の 1 4 日前【7 月 2 日(木)】以降	交流会費の 1 0 0 %

●特別補償

お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故によって身体または手荷物の上に被った一定の損害について、あらかじめ定める額の 補償金及び見舞金を支払います。

●旅程保証

当社は当パンフレットに記載した契約内容のうち、当社旅行業約款（募集型企画旅行の部第 29 条別表左欄）に掲げる重要な変更が生じた場合は同条に定めるところによる変更補償金をお支払いいたします。

●基準日

この旅行条件は令和 8 年 3 月 1 日を基準としています。また、旅行代金は令和 8 年 3 月 1 日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しております。



お問い合わせ・お申し込み先

名鉄観光サービス株式会社宮崎支店
観光庁長官登録旅行業第55号
(一社)日本旅行業協会正会員・旅行業公正取引協議会会員
〒880-0001 宮崎県宮崎市橘通西 2-4-20 アクア宮崎ビル 5階
TEL : 0985-26-1414 FAX : 0985-20-7355
営業時間 09:30~12:00、13:00~17:00 (土・日・祝祭日休業)
総合旅行業務取扱管理者: 松尾 亮
担当: 出口 正章
E-Mail : miyazaki-mice@mwt.co.jp

※旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明の点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にお尋ねください。



一般社団法人
日本旅行業協会



旅行業公正取引
協議会 会員

承認コード

九宮本 202512-204



〈高千穂峡〉



日本の
ひなた
宮崎県
hinata-miyazaki.jp

表紙題字 高妻秀次